

結婚・子育て意識調査

【調査ご協力のお願い】

日頃から、県政の推進にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、この度、宮崎県では県民の皆様方の結婚や子育てに関するご意見などを把握し、今後の皆様の福祉の向上に役立てることを目的として「結婚・子育て意識調査」を実施することといたしました。

この調査は、県内26市町村の協力を得て、住民基本台帳の中から無作為に抽出した約3,000名の皆様にご協力をお願いするものです。

本調査は、無記名方式で実施し、回収された調査票は全て統計的に処理し、本調査以外に利用することはありません。なお、ご回答いただきました調査用紙は、統計処理後速やかに処分いたしますので、ありのままをご記入ください。

ご多忙の中大変恐縮ですが、調査の内容の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

* ご記入に際してのお願い *

- 調査票をお送りしたあて名のご本人が、全ての質問にお答えください。
- 回答はあてはまるものを指定された数だけ○で囲んでください。
一部数字を記入するものや、回答が複数の場合がありますので、設問の指示に従ってお答えください。
- 「その他」に○をつけられた方は（ ）に具体的な内容をご記入ください。
- 質問の進み方は、質問前後の「注意書き」に従ってください。
- ご記入いただいた調査票は、**8月2日（金）まで**に同封の返信用封筒にてご投函いただきますようお願いいたします。（切手は不要です。また、封筒にあなたのご住所、お名前を記入する必要もありません。）
- 調査についてご不明な点や疑問点がありましたら、以下までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

宮崎県福祉保健部こども政策局こども政策課
こども企画担当 吉岡（よしおか）
（電話）0985-44-2602（直通）
（FAX）0985-26-3416
（E-mail）kodomo-seisaku@pref.miyazaki.lg.jp

【調査委託先】

（株）地域経済研究所
（電話）0985-22-0087

令和元年7月
宮崎県

本調査票を回答されるあなたご自身のことについて、一般的なことがらをおたずねします。各項目についてお答えください。

次の項目の中からあてはまるものに○をつけてください。

性別	1 男	2 女
----	-----	-----

年齢	1 20～24歳	2 25～29歳	3 30～34歳
	4 35～39歳	5 40～44歳	6 45～49歳

居住地	(市・町・村)
-----	-----------

職業	1 会社員	2 農林漁業
	3 自営業（商工・サービス業）	4 公務員・団体職員
	5 非常勤・パート	6 専業主婦（主夫）
	7 学生	8 無職（6、7を除く）
	9 その他（具体的に	

ご本人を含む世帯人数	1 本人のみ	2 2人	3 3人
	4 4人	5 5人	6 6人以上

世帯構成	1 1人世帯	2 1世代世帯（夫婦のみ）
	3 2世代世帯（親と子）	4 3世代世帯（親と子と孫）
	5 その他の世帯	

婚姻の有無	1 未婚	2 既婚（配偶者あり）
	3 婚姻歴あり（離婚・死別した）	

子どもの有無	1 いる	2 いない
--------	------	-------

親との同居または別居の状況	1 別居	2 同居	3 その他（親がいない場合を含む）											
	別居の場合、ご本人又は配偶者の親の居住地（どちらか近い方）についてもお答えください。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>1</td> <td>同じ建物又敷地内に住んでいる</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>徒歩5分以内の場所に住んでいる</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>片道15分未満の場所に住んでいる</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>片道1時間未満の場所に住んでいる</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>片道1時間以上の場所に住んでいる</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※「片道15分」及び「片道1時間」とは、普段行き来に利用している交通手段による所要時間をいいます。</td> </tr> </table>			1	同じ建物又敷地内に住んでいる	2	徒歩5分以内の場所に住んでいる	3	片道15分未満の場所に住んでいる	4	片道1時間未満の場所に住んでいる	5	片道1時間以上の場所に住んでいる	※「片道15分」及び「片道1時間」とは、普段行き来に利用している交通手段による所要時間をいいます。
1	同じ建物又敷地内に住んでいる													
2	徒歩5分以内の場所に住んでいる													
3	片道15分未満の場所に住んでいる													
4	片道1時間未満の場所に住んでいる													
5	片道1時間以上の場所に住んでいる													
※「片道15分」及び「片道1時間」とは、普段行き来に利用している交通手段による所要時間をいいます。														

問1～問22については、既婚・未婚、子どもがいる・いないに関わらず、すべての方がお答えください。

結婚に関することについておたずねします。

問1 下表のA～カまでの考え方について、どのように感じますか。

下表の各項目（A～カ）について、自分の考え方にもっとも近いものを1つずつ選んで、番号に○をつけてください。

項目	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない	どちらと もいえな い	わからな い
A 生涯を独身で過ごすというのは望ましい 生き方ではない	1	2	3	4	5	6
イ 結婚したら、家庭のために自分の個性や 生き方を犠牲にするのは当然である	1	2	3	4	5	6
ウ 結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守る べきである	1	2	3	4	5	6
エ 結婚したら子どもを持つべきである	1	2	3	4	5	6
オ 恋愛と結婚とは別である	1	2	3	4	5	6
カ いったん結婚したら、性格の不一致ぐらい で別れるべきではない	1	2	3	4	5	6

問2 あなたは結婚に対して不安や負担を感じますか。

結婚されているのであれば、結婚に対して、不安や負担を感じていますか。

次の項目の中から1つだけ選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1 とても感じる（感じている） | 2 どちらかといえば感じる（感じている） |
| 3 どちらかといえば感じない（感じていない） | 4 まったく感じない（感じていない） |

問3 結婚することで得られることは何だと思えますか。

次の項目から2つまで選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 経済的に余裕が持てる | 2 一人前の人間として認められる |
| 3 精神的な安らぎの場が得られる | 4 生活上便利になる |
| 5 人間として成長できる | 6 周囲の期待に応えられる |
| 7 仕事をしやすくなる | 8 仕事を辞められる |
| 9 その他（ ） | 10 特に得られることはない |

問4 結婚することによって生じる不安や負担は何だと思えますか。
次の項目の中から2つまで選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 異性との交際が自由にできない | 2 自由に使えるお金が減ってしまう |
| 3 住居が狭くなる | 4 やりたいことの実現が制約されてしまう |
| 5 配偶者の考えを考慮することが煩わしい | 6 家事・育児等の負担が多くなる |
| 7 人との付き合いが増え、煩わしい | 8 仕事がしにくくなる |
| 9 その他 () | 10 特に不利益になることはない |

問5 あなたは、以前に比べて平均的な結婚年齢が上がったり、結婚しない人が増えている理由は何だと思えますか。
次の項目の中から3つまで選んで○をつけてください。

- | |
|--------------------------------|
| 1 結婚相手に求める条件が厳しくなった |
| 2 「結婚して当然」といったような世間の風潮が薄らいだ |
| 3 結婚する時期にこだわらなくなった |
| 4 見合いなど、親族等による結婚のあっせんが減少した |
| 5 独身生活の方が自由が多い |
| 6 成人しても親離れ（または親の子離れ）しない傾向が出てきた |
| 7 異性と付き合うことが苦手な若者が増えてきた |
| 8 仕事が忙しい |
| 9 経済力のある女性が増えた |
| 10 仕事をする女性が増えた |
| 11 女性の高学歴化が進んだ |
| 12 結婚後の家事・育児の負担が女性に集中している |
| 13 結婚することのメリットが感じられなくなっている |
| 14 その他（具体的に) |
| 15 わからない |

問6 あなたは、結婚相手との出会いの場・きっかけとして何に期待しますか。
独身の方は、次の項目の中から3つまで選んで○をつけてください。
既婚の方は、実際に結婚相手と出会った場所・きっかけを1つだけ選んで○をつけてください。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1 友人の紹介 | 2 趣味やスポーツのサークル |
| 3 同じ会社・職場 | 4 学生時代の同窓会・サークル |
| 5 コンパ・合コン | 6 街角・旅先 |
| 7 仕事上の取引先 | 8 同窓会 |
| 9 上司・同僚の紹介 | 10 お見合い |
| 11 幼なじみ | 12 親や親戚の紹介 |
| 13 インターネットのサイト | 14 お見合いパーティー |
| 15 会員制の結婚相手紹介所 | 16 その他 () |
| 17 期待するものはない | |

出産や子育てに関することについておたずねします。

問7 あなたは、子育てに関して不安や負担などを感じていますか（感じましたか）。
次の項目の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- 1 非常に不安や負担を感じる
- 2 なんとなく不安や負担を感じる
- 3 あまり不安や負担などは感じない
- 4 全く感じない
- 5 どちらともいえない

問8 あなたは、子育てに関してどのような悩みや不安を感じますか（感じましたか）。
次の項目の中から3つまで選んで○をつけてください。

- 1 子育てにお金がかかる
- 2 何でも親の責任にされるので負担を感じる
- 3 子どもとの接し方やしつけの方法が正しいかという不安がある
- 4 乳・幼児期の病気にうまく対処できるかどうかという不安がある
- 5 子どもとふれあう時間が少ない
- 6 子どもの育て方について配偶者や家族と意見があわない
- 7 仕事と子育ての両立が難しい
- 8 安全な子どもの遊び場がない
- 9 家が狭い
- 10 自分の時間がとれずに自由がない
- 11 近所に子どもの遊び友達がいない
- 12 非行やいじめなどの問題がある
- 13 環境汚染や有害化学物質などの影響が心配である
- 14 配偶者や家族が子育てに協力してくれない
- 15 周囲に相談できる人がいない
- 16 子育てが煩わしく、つい子どもにあたってしまう
- 17 その他（具体的に)
- 18 特にない

問9 問8「子育てに関してどのような悩みや不安を感じますか（感じましたか）。」において、選択肢「7 仕事と子育ての両立が難しい」を選ばれた方におうかがいします。

職場において、どのような制度や支援があれば、両立がしやすくなると思いますか。

次の項目から2つまで選んで番号に○を付けてください。

- 1 育児休業等を取得しやすい職場の雰囲気づくり
- 2 男性も女性も育児休業や休暇などの取得を義務づける制度の創設（ハ・ハ・クォータ制（父親に一定の育児休業を割り当てる制度）など）
- 3 育児休業等を取得した従業員に対する経済的支援
- 4 育児休業等を取得した従業員の代替要員のスムーズな確保など十分な人材確保
- 5 短時間勤務、時間単位の有給休暇、フレックスタイム制、テレワークなど柔軟な働き方が可能となる制度の創設
- 6 男性向け育児講座や料理教室などの開催
- 7 その他（具体的に)
- 8 わからない

問10 あなたは子どもが欲しいですか。また既にお子さんのいらっしゃる方はさらに子どもが欲しいですか。

下表のそれぞれの子ども数について、項目の中から1つずつ選んで○を付けてください。

○現在の子ども数

1	1人
2	2人
3	3人
4	4人
5	5人以上
6	いない

○予定している子ども数
(現在の子ども数も含む)

1	1人
2	2人
3	3人
4	4人
5	5人以上
6	いない
7	わからない

○理想としている子ども数
(現在の子ども数も含む)

1	1人
2	2人
3	3人
4	4人
5	5人以上
6	いない
7	わからない

問11 問10「予定している子どもの数」又は「理想としている子どもの数」で選択肢「6 いない」を選ばれた方におうかがいします。

子どもは「いない」と考える具体的な理由は何ですか。

次の項目の中からあなたの考えにもっとも近いものを1つだけ選んで○をつけてください。

1	子どもが嫌いだから
2	子育てに大変なイメージがあるから
3	子育てに自信がないから
4	夫婦だけの生活を大切にしたいから
5	子どもを生むのは大変だから
6	高齢出産になるから
7	子どもの教育にお金がかかるから
8	子どもを生んでもメリットがないから
9	その他(具体的に)

問12 問10「予定している子どもの数」が、「理想としている子どもの数」より少ない方がいします。

そのように思っているのはなぜですか。

次の項目の中から3つまで選んで○をつけてください。

- 1 (自分や配偶者が)妊娠が難しいから
- 2 高齢出産になるから
- 3 子どもの教育にお金がかかるから
- 4 子どもを育てること全般においてお金がかかるから
- 5 育児の精神的負担に耐えられないから
- 6 育児の肉体的負担に耐えられないから
- 7 住宅事情が悪いから
- 8 自分の仕事に支障がでるから
- 9 自分の趣味などを優先したいから
- 10 非行やいじめなど子どもの成長に不安があるから
- 11 環境汚染の進行など子どもの生活環境の悪化が懸念されるから
- 12 子どもが健康に生まれ育つかどうか不安だから
- 13 世間並みの子ども数にあわせたいから
- 14 配偶者や家族が子育てに協力してくれないから
- 15 配偶者や家族に欲しくないと言われるから
- 16 一番末の子が自分や配偶者の定年退職までに成人してほしいから
- 17 その他(具体的に)

出生数の減少に関することについておたずねします。

問13 あなたは、出生数が減少傾向にある原因は何だと思えますか。

次の項目の中から3つまで選んで○をつけてください。

- 1 子育てや教育にお金がかかりすぎる
- 2 仕事と子育てを両立させる社会的仕組み(就労条件、保育所など)が整っていない
- 3 家庭よりも仕事を優先させる雇用慣行や企業風土がある
- 4 将来の生活設計に対する不安が大きい
- 5 住宅事情が悪い
- 6 子どもを取り巻く社会状況(少年非行、環境問題など)が悪化している
- 7 核家族化などにより、親族や近所からの子育て支援が受けにくくなっている
- 8 子育ての負担が母親に集中している
- 9 子育てについて、楽しさよりも大変さばかりが強調されている
- 10 子どもを少なくして、じっくり育てたいという人が増えている
- 11 平均的な結婚年齢が高くなったり、結婚しない人が増えている
- 12 子どもよりも自分の趣味やレジャーを楽しみたいという人が増えている
- 13 その他()

子育て環境の整備に関することについておたずねします。

問14 あなたは、現在お住まいの地域の子育て環境について、どのような印象を持っていますか。
 下表の各項目（ア～コ）について、自分の考えにもっとも近いものを1つずつ選んで、番号に○をつけてください。

項目	よい	どちらか といえば よい	どちらか といえば 悪い	悪い	どちらと もいえない	わから ない
ア 気象条件や自然環境	1	2	3	4	5	6
イ 公園や広場など子どもの遊び場	1	2	3	4	5	6
ウ のびのびと学習できる環境	1	2	3	4	5	6
エ 子どもが事故等にあわないような安全性	1	2	3	4	5	6
オ 育児等に関する情報	1	2	3	4	5	6
カ 保育所・幼稚園・認定こども園の相談体制	1	2	3	4	5	6
キ 病院・診療所などの医療施設	1	2	3	4	5	6
ク 子育てをしながらも働ける職場環境	1	2	3	4	5	6
ケ 地域の支援体制(子ども会、自治会等)	1	2	3	4	5	6
コ テーマパーク等の遊戯施設	1	2	3	4	5	6

問15 あなたは、子どもを安心して生み育てられることのできる環境を整備するために、県や市町村に、どのような政策を望みますか。次の項目の中から3つまで選んで○をつけてください。

- 1 子育ての楽しさ、大切さの啓発や育児に関する相談・情報システムの整備
- 2 家事や子育てに対する男女共同参画の考え方の普及・啓発
- 3 出産費用の援助や児童手当、扶養控除の増額など子育てのための経済的支援の拡充
- 4 保育所・幼稚園・認定こども園などの費用負担の軽減（給食費などを含む）
- 5 乳幼児医療費助成の充実
- 6 妊娠から出産におよぶ母子保健サービスの充実
- 7 乳幼児保育、延長保育など多様なニーズにあった保育サービスの拡充
- 8 子育てサークルなど地域の助け合い活動の育成や子ども会活動などへの支援
- 9 学童期の子どもの放課後対策の充実
- 10 児童館や児童センターなど健全な遊びの場の整備拡充
- 11 非行やいじめ、犯罪被害を防止するための学校教育の推進
- 12 育児休業制度や退職者の再雇用制度の充実など職場環境の整備
- 13 育児のための時間短縮・フレックスタイムなど勤務時間の柔軟化
- 14 良質な住宅の供給や低金利の資金融資など住環境の整備
- 15 小さな子ども連れでも安心できる「まちづくり」の推進
- 16 その他（具体的に _____)
- 17 特になし

子どもの貧困対策に関することについておたずねします。

問 1 6 現在、県では、子どもの将来が生まれ育った環境に左右されないよう、「子どもの貧困対策」の取組を進めています。

あなたは、子どもの貧困対策を進めるために、県や市町村にどのような政策を望みますか。次の項目の中から3つまで選んで○をつけてください。

- 1 「学校」をプラットフォーム（基盤・土台）とした総合的な対策
- 2 幼児教育の無償化の推進及び幼児教育の質の向上
- 3 給食費や学用品などの就学援助の充実
- 4 大学等進学に対する教育機会の提供
- 5 保護者の生活支援
- 6 保護者の就労支援
- 7 子どもの生活支援
- 8 子どもの就労支援
- 9 支援を行う人員の確保
- 10 ひとり親家庭への支援
- 11 児童虐待の対応体制の充実
- 12 生活保護世帯の子どもの進学などの支援
- 13 子ども食堂などの地域の居場所づくり
- 14 生活困窮世帯等への学習支援
- 15 必要な食料などを提供するフードバンクの取組
- 16 その他（具体的に)
- 17 特にない

仕事と子育ての両立に関することについておたずねします。

問 1 7 あなたは、仕事と子育てを両立させるためには、どのような取組を進めることが必要だと思いますか。

次の項目の中から3つまでを選んで○をつけてください。

- 1 育児休業中の賃金やその他の経済的支援の充実
- 2 病気になった子どもを看護するための休暇制度、病気になった子どもの保育サービスの拡充
- 3 育児中の従業員を対象とした勤務時間の短縮や勤務時間帯の変更
- 4 テレワークなど勤務先以外に居ながら仕事ができるような制度の導入
- 5 企業による保育施設や出産・育児のために退職した従業員を再雇用する制度の導入
- 6 出産・育児後の職場復帰に関するサービスの拡充
- 7 出産・育児のために退職した従業員に職場復帰を容易にする再スタート準備の支援
- 8 配偶者の協力を得るための出産・育児支援休暇の拡充
- 9 仕事と育児の両立を支援するような企業意識の醸成、職場環境の整備（代替要員の確保）
- 10 行政機関・事業所による啓発活動の強化
- 11 育児に必要な費用に対する減税や補助金等の拡充
- 12 仕事と育児を両立させるための教育の促進や相談・情報システムの拡充
- 13 その他（具体的に)

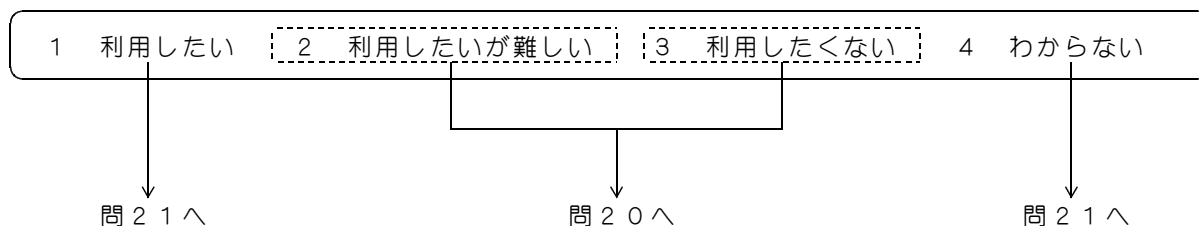
問 1 8 あなたは、今後、男性が女性とともに子育てに積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。

次の項目の中から3つまでを選んで○をつけてください。

- 1 男性が子育てに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと
- 2 男性が子育てに参加することに対する女性の抵抗感をなくすこと
- 3 夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかること
- 4 年配者やまわりの人が、夫婦の役割分担等について当事者の考え方を尊重すること
- 5 社会の中で、男性による子育ての評価を高めること
- 6 労働時間短縮や休暇制度を普及すること
- 7 男性が子育てへの関心を高めるよう啓発や情報提供を行うこと
- 8 国や地方自治体などの研修等により、男性の子育ての技能を高めること
- 9 男性が子育てを行うための仲間（ネットワーク）作りをすすめること
- 10 子育てと仕事の両立などの問題について、男性が相談しやすい窓口を設けること
- 11 その他（具体的に)

問 1 9 あなたは、育児休業制度を利用したいと思いますか。

次の項目の中から1つだけ選んで○をつけてください。現在、働いていない人は、働いていると想定してお答えください。また、子育ての予定のない人は子育てすると想定してお答えください。



問20 問19で選択肢「2 利用したいが難しい」又は「3 利用したくない」を選ばれた方におうかがいします。

- (1) あなたがそう思う理由は何ですか。
次の項目の中から3つまで選んで○をつけてください。

- 1 職場に迷惑がかかるから
- 2 育児休業を取れるような雰囲気ではないから
- 3 仕事を離れると自分の能力が落ちるから
- 4 仕事を続けたいから
- 5 元の職場に戻れるとは限らないから
- 6 仕事を離れると昇進・昇格に影響するから
- 7 収入が減るから
- 8 期間が短いから
- 9 退職するつもりだから
- 10 乳児は母親が育てるべきだから
- 11 子どもを見てくれる人がいるので必要ないから
- 12 職場に育児休業の規定がないから
- 13 その他（具体的に)

- (2) 上記(1)で選択肢「9 退職するつもりだから」を選ばれた方におうかがいします。
あなたは、退職後、再就職を希望しますか。
次の項目の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- 1 できるだけ早い時期に再就職したい
- 2 末子が3歳になったら再就職したい
- 3 末子が小学校に入学したら再就職したい
- 4 末子が中学校に入学したら再就職したい
- 5 末子が経済的に自立したら再就職したい
- 6 再就職はしたくない

問21 あなたは、男性も育児休業が取得できることを知っていますか。
次の項目の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

問22 あなたは、男性が育児休業を取得することをどう思いますか。
次の項目の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- 1 男性も可能な限り取得した方がよい
- 2 男性も取得した方がよいが、主に女性が取得することはやむを得ない
- 3 男性はあまり取得しない方がよい
- 4 男性は取得すべきではない
- 5 わからない
- 6 その他（具体的に)

子どもをお持ちの方 → 問 2 3 へ

子どもをお持ちでない方 → 問 3 3 へ

問 2 3 ~ 問 3 2 については、子どもをお持ちの方のみお答えください。
既に子どもが就学中の方は、就学前当時のことについてお答えください。

問 2 3 あなたは、子どもを保育所・幼稚園・認定こども園へ通わせていますか（通わせていましたか）。2人以上の子どもをお持ちの方は、最年少の子どもについてお答えください。
次の項目の中から1つだけ選んで○をつけてください。

※ 幼保連携型、保育所型認定こども園に通っている場合は1に、
幼稚園型認定こども園に通っている場合は3に○をつけてください。
なお、類型が分からない場合は、1に○をつけてください。

- | | |
|--|-------------|
| 1 認可保育所（市町村を經由して入所決定される保育所、へき地保育所を含む）
に通っている（通っていた） | } → 問 2 4 へ |
| 2 認可外保育所（認可保育所以外の保育施設）
に通っている（通っていた） | |
| 3 公立又は私立の幼稚園に通っている（通っていた） | → 問 2 5 へ |
| 4 ベビーシッターに預けている（預けていた） | → 問 2 7 へ |
| 5 どこにも通っていない（通っていなかった） | → 問 2 6 へ |

問 2 4 問 2 3 で選択肢「1 認可保育所に通っている（通っていた）」又は「2 認可外保育施設に通っている（通っていた）」を選ばれた方におうかがいします。

子どもが通っている（通っていた）保育所・保育施設に期待することは何ですか。
次の項目から3つまで選んで○をつけてください。

- 1 預かり時間の延長をしてほしい
- 2 土曜・日曜・祝日等も預かってほしい
- 3 病気の時も預かってほしい
- 4 子どもの日常の様子を説明してほしい
- 5 園の遊具などの設備を充実してほしい
- 6 保育料を安くしてほしい
- 7 子育て相談等保護者に対する支援活動を充実してほしい
- 8 親同士の交流の場をつくってほしい
- 9 休日の園地・園舎を開放し、子どもたちの遊び場として利用させてほしい
- 10 保育士の質をもっと向上させてほしい
- 11 食事の内容を充実してほしい
- 12 しつけを行ってほしい
- 13 遊びなどを中心にのびのびとさせてほしい
- 14 スムーズに小学校生活や教科の学習に対応できるようにしてほしい
- 15 音楽や英語・体育など特化した教育に力を入れてほしい
- 16 その他（具体的に _____)

→ 問 2 7 へ

問 2 5 問 2 3 で選択肢「3 公立又は私立の幼稚園に通っている（通っていた）」を選ばれた方におうかがいします。

子どもが通っている（通っていた）幼稚園に期待することは何ですか。

次の項目から3つまで選んで○をつけてください。

- 1 預かり時間の延長をしてほしい
- 2 土曜・日曜・祝日等も預かってほしい
- 3 病気の時も預かってほしい
- 4 子どもの日常の様子を説明してほしい
- 5 園の遊具などの設備を充実してほしい
- 6 保育料を安くしてほしい
- 7 子育て相談等保護者に対する支援活動を充実してほしい
- 8 親同士の交流の場をつくってほしい
- 9 休日の園地・園舎を開放し、子どもたちの遊び場として利用させてほしい
- 10 教員の質をもっと向上させてほしい
- 11 給食を充実してほしい
- 12 しつけを行ってほしい
- 13 遊びなどを中心にのびのびとさせてほしい
- 14 スムーズに小学校生活や教科の学習に対応できるようにしてほしい
- 15 音楽や英語・体育など特化した教育に力を入れてほしい
- 16 夏休みなどの休みを短くしてほしい
- 17 その他（具体的に)

→ 問 2 7 へ

問 2 6 問 2 3 で選択肢「5 どこにも通っていない（通っていなかった）」を選ばれた方におうかがいします。

(1) どこにも通っていない（通っていなかった）のはなぜですか。

次の項目から1つだけ選んで○をつけてください。

- 1 近くに利用できる施設（保育所・幼稚園・認定こども園）がない
- 2 利用したい施設（保育所・幼稚園・認定こども園）の定員に空きがない
- 3 家族や親戚で子どもの面倒がみられる
- 4 まだ子どもが幼稚園等に入園できる年齢ではない
- 5 子どもが小さいうちは自分の手で子育てしたい
- 6 保育料が高すぎる
- 7 その他（具体的に)
- 8 特に理由はない

(2) 家庭で子育てする上で何か充実してほしいことはありますか。
次の項目から2つまで選んで○をつけてください。

- 1 一時的に預かってくれるところがほしい
- 2 日常的に子育ての悩みや相談にのってくれる窓口がほしい
- 3 子育てについて学べる勉強会や研修会を開催してほしい
- 4 定期的に子育て情報を提供してほしい
- 5 子どもを安心して遊ばせることができる公園等の遊び場を設置してほしい
- 6 同世代の親子が気軽に集まれる場所を設置してほしい
- 7 子育てに対する経済的支援を行ってほしい
- 8 その他（具体的に _____)
- 9 特に充実してほしいことはない

問27 あなたは、子育ての際に生じた不安や悩みを誰に相談していますか（相談していましたか）。
次の項目から3つまで選んで○をつけてください。

- | | | |
|---------------------|--------------------|------------------|
| 1 配偶者 | 2 自分の親 | 3 配偶者の親 |
| 4 きょうだい・親戚 | 5 友人・知人 | 6 保育所・幼稚園・認定こども園 |
| 7 地域子育て支援センター | 8 子育てサークル | 9 地域活動クラブ |
| 10 病院・診療所 | 11 保健所・保健センター | 12 児童相談所・福祉事務所 |
| 13 育児図書や新聞・雑誌 | 14 テレビやラジオ等の相談コーナー | |
| 15 民生委員・児童委員・主任児童委員 | 16 インターネット上での相談 | |
| 17 その他（具体的に _____) | | |
| 18 相談する相手がない | 19 相談する必要がない | |

問28 子どもとの外出の際、困ることや困ったことはありますか。
次の項目から3つまで選んで○をつけてください。

- 1 歩道や信号がない通りが多く、安全面に心配がある
- 2 歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっている
- 3 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない
- 4 トイレがおむつ替え親子での利用に配慮されていない
- 5 授乳する場所や必要な施設がない
- 6 小さな子どもの食事に配慮された場所がない
- 7 買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がない
- 8 緑や広い歩道が少ない等、街並みにゆとりとuringおいがない
- 9 暗い通りや見通しのきかないところが多く、犯罪の被害にあわないか心配
- 10 その他（具体的に _____)
- 11 特に困ること・困ったことはない

問 2 9 あなたが急な用事等の場合に、子どもを預ける（預けた）ところはどこですか。
次の項目の中からあてはまるものをすべて選んで○をつけてください。

- | | | |
|------------|-------------------|--------------|
| 1 自分の親 | 2 配偶者の親 | 3 きょうだい・親戚 |
| 4 友人・知人 | 5 保育所・幼稚園・認定こども園 | 6 ベビーシッター |
| 7 ベビーホテル | 8 ファミリー・サポート・センター | |
| 9 その他（具体的に | ） | 10 預けるところがない |

問 3 0 子どもを家族・親戚以外の誰かに預けてリフレッシュしたいと思ったことはありますか。
次のどれかに○をつけ、ある場合は回数と平均的な時間を記入してください。

- | | |
|------|---|
| 1 ある | → 月 <input type="text"/> 回くらい、1 回あたり <input type="text"/> 時間くらい |
| 2 ない | → 問 3 2 へ |

問 3 1 問 3 0 で選択肢「1 ある」を選ばれた方におうかがいします。
子どもを預ける場合、どのようなサービスを希望しますか。
次の項目の中からあてはまるものをすべて選んで○をつけてください。

- | | |
|------------------------------|---|
| 1 自宅にきて子どもをみてるサービス | |
| 2 保育所などの施設で子どもを預かってくれるサービス | |
| 3 保育士などがその自宅で子どもを預かってくれるサービス | |
| 4 近所の知り合いが子どもをみてるサービス | |
| 5 その他（具体的に | ） |
| 6 特にサービスを利用する希望はない | |

問 3 2 子どもが病気や病気回復期であり、家族が面倒をみるのが困難な場合に、医療機関との連携のもとに看護師などが預かるサービスなどがあるとしたら、どのような条件の場合に利用したいと思いますか。
次の項目から1つだけ選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1 保育所などの専用スペースで子どもを預かってくれるサービス | |
| 2 医療機関の専用スペースで子どもを預かってくれるサービス | |
| 3 その他（具体的に | ） |
| 4 特にサービスを利用する希望はない | |

→ 未婚の方は問 3 4 へ
「既婚・婚姻歴あり」の方は問 3 8 へ

問 3 3 については、子どもをお持ちでない方のみお答えください。

問 3 3 あなたは何歳ぐらいまでに子どもがほしいと思いますか。
次の項目の中から 1 つだけ選んで○をつけてください。

- | | | | | | |
|----|----------|----|----------|----|------------|
| 1 | 20～21 歳頃 | 2 | 22～23 歳頃 | 3 | 24～25 歳頃 |
| 4 | 26～27 歳頃 | 5 | 28～29 歳頃 | 6 | 30～31 歳頃 |
| 7 | 32～33 歳頃 | 8 | 34～35 歳頃 | 9 | 36～37 歳頃 |
| 10 | 38～39 歳頃 | 11 | 40 歳以降 | 12 | 年齢にはこだわらない |
| 13 | 欲しくない | 14 | わからない | | |

未婚の方 → 問 3 4 へ

「既婚」・「婚姻歴あり」の方 → 問 3 8 へ

問 3 4～問 3 7 については、未婚の方のみお答えください。

問 3 4 あなたが独身でいる理由は何ですか。
次の項目の中から 2 つまで選んで○をつけてください。

- 1 まだ若いから
- 2 結婚する必要を感じないから
- 3 仕事（学業）に打ち込みたいから
- 4 健康上の理由があるから
- 5 趣味や娯楽を楽しみたいから
- 6 自由や気楽さを失いたくないから
- 7 結婚資金が足りないから
- 8 結婚したいと考える相手にめぐり合わないから
- 9 住居のめどが立たないから
- 10 親・きょうだいの面倒をみなくてはならないから
- 11 親や周囲の同意が得られないから
- 12 異性とうまく付き合えないから
- 13 その他（具体的に)
- 14 特にない

問 3 5 あなたは現在、独身でいることに対してどのように感じていますか。
次の項目の中から 2 つまで選んで○をつけてください。

- | | | | |
|---|-------------------|---|----------------|
| 1 | 特に意識していない | 2 | 経済的な負担がないので気楽だ |
| 3 | 家事・育児等の負担がないので気楽だ | 4 | 将来結婚できるかどうか不安だ |
| 5 | 親に申し訳ないと感じる | 6 | 気の毒だと思われるのは迷惑だ |
| 7 | 肩身が狭い気がする | 8 | 老後のことが心配だ |
| 9 | その他（具体的に) | | |

問 3 6 自分の一生を通じて考えた場合、結婚に対してどのような考えを持っていますか。
次の項目の中から1つだけ選んで○をつけてください。

1 いずれ結婚するつもり
2 一生結婚するつもりはない → 問 3 8 へ

問 3 7 問 3 6 で選択肢「1 いずれ結婚するつもり」を選ばれた方におうかがいします。

(1) 結婚する時期について、あなたはどのような考えをもっていますか。
次の項目の中から1つだけ選んで○をつけてください。

1 ある程度の年齢までには、結婚するつもり
2 理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくても構わない

(2) あなたは何歳くらいまでに結婚したいと考えていますか。
次の項目の中から1つだけ選んで○をつけてください。

1 20～21歳頃	2 22～23歳頃	3 24～25歳頃
4 26～27歳頃	5 28～29歳頃	6 30～31歳頃
7 32～33歳頃	8 34～35歳頃	9 36～37歳頃
10 38～39歳頃	11 40歳以降	12 年齢にはこだわらない
13 わからない		

最後に、回答された皆様にお聞きします。

問 3 8 結婚や子育て、少子化等に関してご意見やご感想があれば、自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。